

要請番号 (JL06624B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G157 日本語教育		個別	交替 2代目	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

スリジャヤワルダナプラ大学

3) 任地 (コロンボ県ヌゲゴダ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1958年に創立されたスリランカの首都にある国立大学である。人文社会科学部、経営・商学部、応用科学部、医学部、科学技術学部、工学部の6学部を有し、教員が約3000人、学生が15000人ほど在籍している。人文社会科学部は、文化人類学、ICT、経済、社会学、仏教、言語等の16の総合学科から成り立っており、日本語専攻コースは言語文化・舞台芸術学科に属する4年制のコースとして2022年2月に新設された。2024年8月現在、初代となる日本語教育隊員1名が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の高等教育機関における日本語教育は、主に国際交流基金の専門家が常勤しているケラニア大学とJICA海外協力隊が多数派遣されてきたサバラガムワ大学の日本語専攻コースにて行われてきた。同大学へ日本語コースが設置された背景の一つとして、中等教育機関における日本語学習者の増加やその需要の高まりにより、国として日本語人材の育成に重点が置かれるようになったことが挙げられる。JICA海外協力隊には、学生指導、同僚講師への助言、カリキュラムや教材の質の向上に向けた提案、日本文化の紹介等が求められている。また、スリランカ全土の日本語教師が組織する日本語教師会の定例会にも参加し、勉強会や情報共有を行う他、様々なイベントの支援も行う。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

大学関係者、同僚講師と協議しながら、以下の業務を中心に活動を行う。

- 日本語クラス(N2~N4レベル)での授業を通して、同僚講師の教授技術向上に協力する。
- カリキュラムや教材の質の向上に向けた提案を行う。
- 日本文化を紹介する。
- 日本語教師会の活動を可能な範囲で支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

1年生『げんきⅠ』、2年生『げんきⅡ』『毎日の聞き取り 上・下』など、3年生『上級へのとびら』『上級へのとびら漢字』『私が見つけた日本』など

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:

学科長 (40代、男性)

常勤講師2名(50代、女性/20代、女性)

対象者:
主専攻の学生60名 (1年生、初級終了レベル)

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(日本語教育に関する資格)

[性別]：() 備考：

[学歴]：(大卒) 教育学 備考：同僚講師の学歴に準ずるため

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：指導に必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(22～34℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

- ・住居はホームステイになる可能性が高い。
- ・日によっては、1日1～3時間ぐらいの停電が発生する。
- ・[大学HP](#)